Embassy of Japan
in the Kyrgyz Republic

在外公館文化事業「オシュにおけるジャパン・デー」の実施

2025 年 10 月 17 日～18 日、在キルギス日本大使館は、JICA キルギス事務所及びキルギス日本人材開発センター（KRJC）との共催により、オシュ市において、在外公館文化事業「オシュにおけるジャパン・デー」を実施しました。

一日目は、オシュ国立大学において、国際交流基金よりディスクを借り受け、同大学の日本語履修生を中心とした学生を対象に日本映画「町田君の世界」を上映しました。同日の夜には、オシュ国立ドラマ劇場において、オシュ州政府及びオシュ市役所代表者を招待の下、和太鼓グループ「大江戸太鼓」によるソロコンサートを開催しました。イベントでは、息の合った迫力ある太鼓の音色が会場に響き渡りました。会場に足を運んだオシュ市民からは、演奏が終わる度に大きな拍手が贈られ、最後にはスタンディングオベーションでコンサートが締めくくられました。

二日目は、オシュ国立大学において「日本文化デー」を開催しました。ステージプログラムは、「大江戸太鼓」による演奏によって幕を開け、JICA ボランティアを中心に結成されたグループが、日本の民謡である南中ソーラン節と花笠音頭に合わせた踊りを披露した後、キルギスの伝統楽器「コムズ」による演奏を行いました。続いて、同大学の日本履修生が日本の歌と踊りを披露した後、日本人により結成されたグループ「スシバルマック」による日本のアニメソング等のバンド演奏が行われ、来場者も一緒に歌い、会場は一体感に包まれました。最後には、キルギス剣道連盟が武道パフォーマンス及びレクチャーを行いました。ステージプログラムの他、ロビーでは JICA 青年海外協力隊員及び KRJC 職員による書道、浴衣の試着、折り紙、伝統遊びの体験コーナーが設けられ、来場者は日本の伝統文化を楽しみました。また、国際交流基金日本語専門家による日本語コーナーでは、来場者は日本語の世界に触れることができました。

鈴木参事官はコンサート及び「日本文化デー」の挨拶の中で、今回のイベントを通じて、日本とキルギス、そしてオシュとの友好関係が一層深まり、今後も良い関係が続くことを期待する旨述べました。

«ОШ ШААРЫНДАГЫ ЯПОН КҮНДӨРҮ»
OOEDODAIKO
«ДНИ ЯПОНИИ В ГОРОДЕ ОШ»
КОНЦЕРТ ГРУППЫ БАРАБАНЩИКОВ «ООЭДОДАЙКО»

OOEDODAIKO
«ДНИ ЯПОНИИ В ГОРОДЕ ОШ»
КОНЦЕРТ ГРУППЫ БАРАБАНЩИКОВ «ООЭДОДАЙКО»

«ОШ ШААРЫНДАГЫ ЯПОН КҮНДӨРҮ»
OOEDODAIKO
«ДНИ ЯПОНИИ В ГОРОДЕ ОШ»
КОНЦЕРТ ГРУППЫ БАРАБАНЩИКОВ «ООЭДОДАЙКО»

JAPAN DAYS IN OSH
ОШ ШААРЫНДАГЫ ЯПОН КҮНДӨРҮ